

講習会・研修会における新型コロナウイルス感染症対策について

公益財団法人スポーツ協会（以下、「JSP0」という）では、今後開催する公認スポーツ指導者育成に関する各種講習会・研修会等（以下、「講習会等」という）において、令和2年5月にJSP0が公益財団法人日本障がい者スポーツ協会と連携し、スポーツ庁からの助言を得て作成した「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」等に準じた新型コロナウイルス感染症対策を以下のとおり講じることとしております。

講習会等の実施・運営にあたりましては、運営側でもできる限りの対策を講じておりますが、講師を担当いただく皆さまにおかれましても、当該事業の運営事務局等からの依頼等に基づき、十分な新型コロナウイルス感染対策を講じていただきますよう、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

I. 講習会等を担当される前に

1. 以下の事項に該当する場合は、当日のご協力をご遠慮いただくこととなりますので、症状が発覚次第、運営事務局まで至急ご連絡いただきますようお願いいたします。

- 体調が優れない場合（感染および感染が疑われる以下の症状がある場合）。
 - 平熱を超える発熱・咳・のどの痛み・倦怠感（だるさ）・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- 開催日前14日以内で、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

2. ご自身の平熱の確認・連絡

平熱が高い（37度以上）、低い（35.5度以下）などの場合には、予め運営事務局にご連絡をお願いいたします。

※ 体温には個人差があり、年齢や測定の状態（運動、時間、気温、食事、睡眠、女性の性周期、感情など）によって変動しています。そのため、1日の4つの時間帯（起床時、午前、午後、夜）ごとの平熱を確認しておくようにしましょう。検温は、体調の良いときに、1日だけでなく、日をあけて何日間か、食前や食間（食後すぐを避ける）に行うと良いそうです。

3. 大変お手数をおかけしますが、講習会等の当日に別紙の体調チェックシートに記入し、必ずご提出ください。

※ 厚生労働省が提供している新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用もご検討ください

II. 講習会等の期間中の対策について

期間中は以下の項目についてご理解・ご協力をお願いします。

<input type="checkbox"/>	参加者や運営事務局、他の講師との間隔は極力密にならないようにご協力ください（人と人との距離の確保）。
<input type="checkbox"/>	当日はマスクをご持参いただき、講義中は必ずご着用ください。 ※ マスクを着用できない方（感覚過敏など）は、あらかじめ運営事務局へお申し出ください。
<input type="checkbox"/>	咳エチケットやこまめな手洗い・手指消毒等にご協力ください（特に食事前・実技前後等は手洗い・手指消毒の徹底）。 ※ 手指消毒ができない方（アルコールで手が荒れるなど）は、あらかじめ運営事務局へお申し出ください。

<input type="checkbox"/> 会場の換気実施にご理解ください。
<input type="checkbox"/> 検温の実施と簡易的な問診による体調のチェック等にご協力ください。 ※ 連続した複数日を担当する場合は毎日
<input type="checkbox"/> 体調チェックシートへのご記入・ご提出をお願いします。
<input type="checkbox"/> マイク、PC、マウス、ポインター、実技用具等をこまめに消毒いたしますのでご協力をお願いします。
<input type="checkbox"/> 座学形式の講義の際はできる限り所定の位置で講義するようにお願いします。

Ⅲ. 講習会等の終了後について

講習会等の終了後、14日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに運営事務局までご連絡ください。また、他の参加者や講師へ当該情報を提供する場合がございますので、予めご了承ください。